

北カリフォルニアのローズビル市の病院で数日前から入院している6歳のジェームズ君は、ベッドに横たわりながら窓の外に広がる穏やかな秋空をぼんやり眺めていたが、突然、「あれ？何だ？？スパイダーマン??」何とスパイダーマンが窓ふきをしているのではないか！ジェームズ君は思わずニコリ。さらに、スパイダーマンは一人ではなかった。スーパーマン、キャプテンアメリカ、バットマンなどのアメコミ・ヒーローがゾロゾロと繰り出し、屋上から吊るしたロープに体をくくり付けて一斉に大きな病院のビルの窓ふきを始めたのだ。

仕掛け人は同市にある窓の清掃を行なう会社「マスターケア・ウィンドウ・ウォッシング」。しかも彼らはこのサプライズをこれまで35年間続けて来たというから驚く。自らアイアンマンに扮しインタビューに応じた同社の社長ボブ・カーンズ氏は「パッと見てわかる喜び、興奮、驚き。たった一瞬で多くを表現することなんて出来ないと思うかも知れない。でも出来るんです。」

彼ら“窓ふきスーパーヒーローズ”は愛を分かち合うスーパーパワーを持っていると笑う。そして、「月並みかも知れませんが、やるべき何かがあると思います。もし世の中を少しでも良くすることにトライ出来たなら、私たちはその日に何か良い事をしたということになるでしょう。」ズバリこれが愛の力であり、それは力なく横たわっていたジェームズ君を外へと連れ出した。イエスは厳命する。

**「あなたがたは互いに愛し合いなさい。わたしがあなたがたを愛したように、**

**そのように、あなたがたも互いに愛し合いなさい。」** ヨハネの福音書13章34節、

と。 増大する社会不安と不寛容、憎しみ。それらをひっくり返すのは愛の力しかない。私たちのために十字架にかかったイエスの愛のスーパーパワーを信じ、それを実行することで世の中を少しでも良くするスーパーヒーローになれるよう努力したい。 2017-12-2

